

あおぞらだより

第132号 (発行/平成26年 5月)

特集 : 新 緑

徘徊

江戸川病院院長 新村ヨシオ



徘徊という言葉は耳慣れてきた。医療人にとっては専門用語として精神症状のうち行動・異常として知識となっている。あてもなく歩き回る、どこともなくふらつくという意味である。暇潰しや気分転換そしてもってゆきどころのない気持ちで占められている時などにさしたる理由もなく、ぶらぶらしたくなる。精神的にはかなり窮地に立たされて、決断がつかず、葛藤している時に、一時的な逃避行動として徘徊することは日常でも経験される。他に遁走や浮浪そして放浪などもあるが、それらとは区別される。徘徊は一過性で一時的で出発点に戻れることである。それに著名な精神症状は伴わないのである。明確な基準もないので曖昧なまま、一般的にも使用される言語となってきた。

徘徊という言葉が迷惑な印象で日常茶飯事に耳にするようになったのは、高令社会の到来で認知症患者が600万人を超え、行方不明者も1万人近くにのぼるなどと社会問題として取り沙汰されるようになってからだ。高齢者の交通事故、殺人事件、火災事故などが報道されるようになり、老人問題に意識が高まってきているからだ。認知症よりも徘徊そのものが焦点になってきた。徘徊老人が踏み切りに迷入し、電車事故に絡んでしまい、その監督責任は配偶者や親族にもあると裁判所の決定が下された。

(→次ページに続く)

この判決は波紋を呼び、高齢者や認知症患者を在宅で介護させろという国策はどうか、矛盾を感じる。徘徊のある認知症患者は自宅に監禁しろと言っているようなもので、人権侵害で法律にも違反となる。これまでも徘徊癖のある高齢者が被害に遭われた家族の苦悩を外来診療で経験したが、加害者を責められない葛藤と自身の責任の重さに自責的となりうつ病になった介護者を診療してきた。徘徊者を保護する具体的な対策は何もない。

徘徊でも認知症のものは別個のものと考えなくてはならない。認知症は記憶障害、見当識障害（時間や日時そして現在地が認知出来ない）、認識（自身の症状を）障害があって、理解力や判断力が低下しているのだから、外出しても何の目的で家を出てきたのか、今どこに居るのが分からず困惑してしまう。慌てるようになり、帰ろうとあがいて歩き回り、10～15km先で保護された人もいた。認知症の程度や性格的にもよるが、当事者には必ず動機があるのだ。現役時代を思い出して会社に行く、友人に会いたい、映画を見たい、散歩に行きたいと動機はそれぞれ違っても、本人は目的を持つのである。認知症の人の多くは、自身を認知症と認識出来ないのだから、思いついたまま行動し易く、自身の行動の結末が推測出来ないし、徘徊して迷惑をかけたことは忘れてしまう。反省したとしても、約束したことは忘れてしまい、繰り返してしまう。

徘徊は認知症になると過去や現在を忘れ、近隣を歩いていても全く見覚えのない風景に映り、自身の居場所が理解出来なくなると、道に迷い家に戻れなくなる。自宅でも自身にとって未知の場所と思えば腰を据えておられず、自身の生家に帰ろうとして家を出ようとする。台所に行けば料理を思い出して、食材を買おうと着想し、一心に出かけてしまう。身体的な変化などを自覚し、違和感や痛みを感じれば、病院へ行こうと短絡的になって外出することもある。いずれにせよ、本人としては現状を認識出来ない不安や判断や決断出来ない程困惑すればもどかしくなり、紛らわそうと衝動的に行動化し、それが徘徊になる。徘徊の原因は理由や動機がある。その対策としては不安を解消させるために、薬物療法や不安・困惑状態を緩和させるプログラムを有する施設や病院に收容し、徘徊が治まるのを待つことであろう。認知症の方は生活面の規則性も大切であり、専門性の高い施設を利用することである。それに地域ぐるみで徘徊者を発見し、保護する包囲網を構築することである。





一般精神科のお誕生日 楽しいゲームなど



桃源お誕生会
ボランティアグループ「森音」さんの
皆様の オカリナ演奏



お天気の良い日は
院庭で活動します



今月の脳トレ

さてさて、これらの漢字は何と言う名字でしょう？
み～んな、実在の名字ですよ！

- ① 愛敬 ② 己己己己 ③ 九 ④ 浮気 ⑤ 和歌ノ原
⑥ 金箱 ⑦ 一七夜月 ⑧ 小鳥遊 ⑨ 九十九 ⑩ 春夏秋冬

江戸川病院 5月行事予定

誕生会

| | | | |
|--------------|----------|-------|-------|
| 3-2 棟 | 5月7日(水) | 14:00 | 病棟 |
| 花祭り | 5月27日(土) | 14:00 | グラウンド |
| 2-1 棟 | 5月24日(土) | 14:00 | 病棟 |
| 2-2 棟 | 5月26日(月) | 14:00 | 病棟 |
| 1 棟 | 5月27日(火) | 10:00 | 病棟 |
| デイケア・3-2合同活動 | 5月20日(火) | 14:00 | ひまわり |
| さくらんぼシアター | 5月13日(火) | 14:00 | ひまわり |

編集後記

新緑のまぶしい季節となりました。この季節の美しい花々が江戸川病院の院庭を飾ってくれています。また、病院入り口の藤棚は見事な花をつけていました。高齢者病棟も一般病棟も、ともに院庭を利用しての戸外でのリフレッシュの時間が多くなりました。



高齢者様には少しでも戸外の空気を吸っていただき、一般病棟では園芸・農作物に汗をかいていただいています。一方で、春は「心の虫」が動き出すときです。スタッフ一同、この季節を大切に、医療・看護・介護に努めてまいります。

『あおぞらだより』に関するご意見・ご感想・ご投稿などは『医療相談室』までお寄せ下さい。(内線 238・292)

医療法人社団 全生会 江戸川病院

〒278-0022 千葉県野田市山崎2702
電話 04-7124-5511 (代)
<http://www.edogawa-hp.com>

- ① あいきょう ② いえしき ③ いちじく ④ うきぎ ⑤ うたのはら ⑥ かねばこ
⑦ かのう ⑧ たかなし ⑨ つくも ⑩ ひととせ